

前編のあらすじ

誰からも愛される美貌の女教師 鈴村詩緒里は

結婚式を目前に、校内で秘密の自慰行為にふけつているところを

学園の嫌われ者教師二人に目撃され 撮影までされてしまう。

日頃から詩緒里を狙っていた二人は、それをネタに身体を要求してきた。

弱みを握られ、抵抗できない詩緒里の肉体を執拗に責め始める変態教師たち。

だが初めは嫌がっていた詩緒里も、女を知り尽くした男たちの愛撫に

徐々に反応し始めるのだった。そして、時間をかけじっくり焦らされた

若い女体はついに自ら刺激を求めるようになり、婚約者がいるにもかかわらず

性行為の約束とともに、変態教師たちの前で恥ずかしげもなく

悦びの声を上げて絶頂を迎えるのだった。

それーっ！

我慢しないで素直になっちゃいなよ

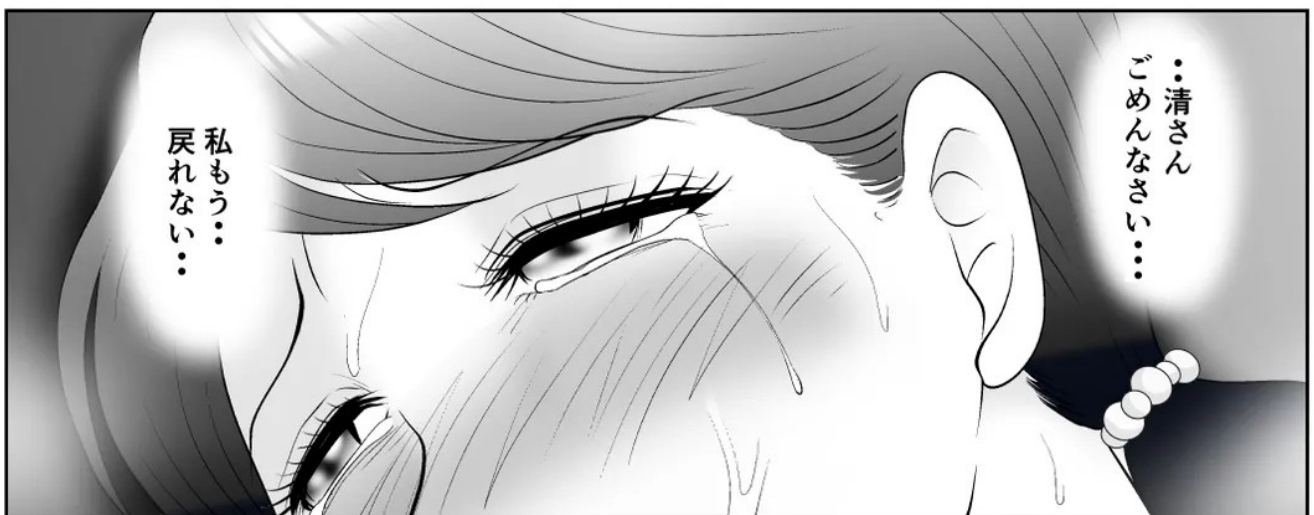
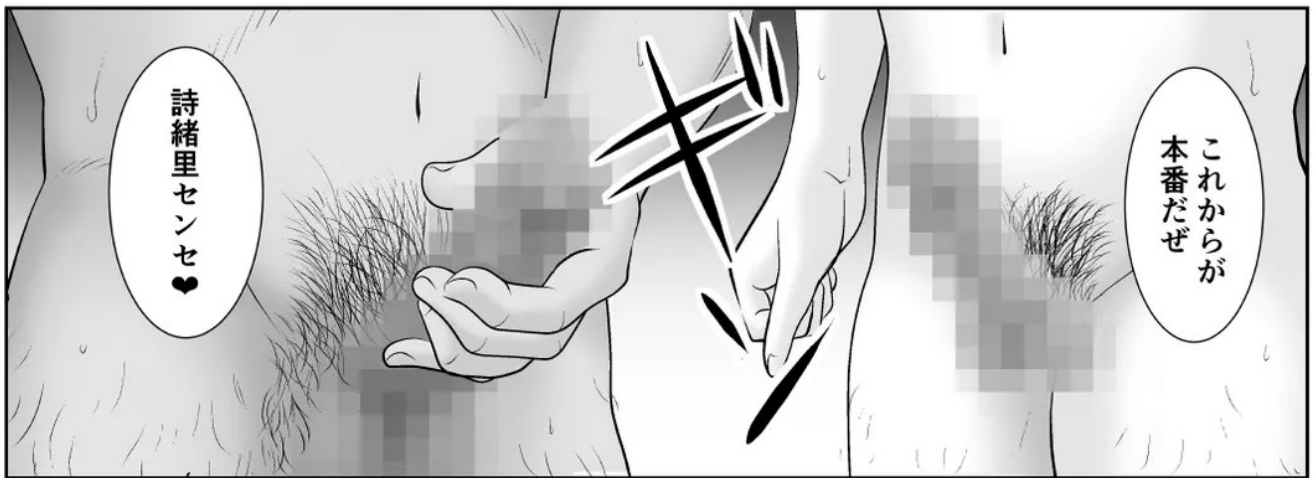
ハアッ...

あ

あ

あ

アッ...

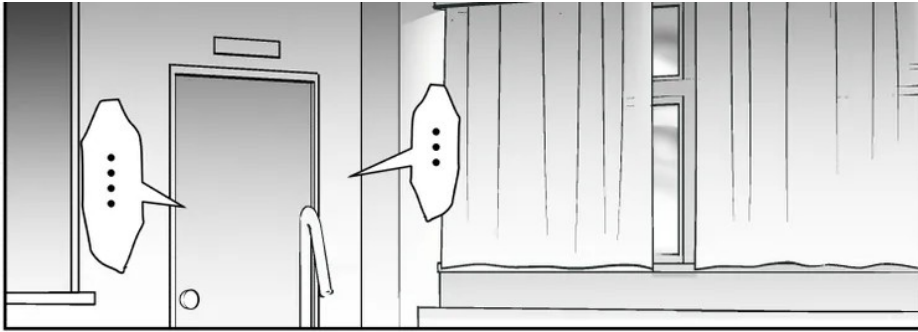


堕ちた 花嫁教師

(後編)

マドンナ
~僕の大切な聖女先生は
他人棒の虜になり
肉欲の海に溺れていた~







うまそうに
しゃぶりやがって...

すっかり その気にな
ったみてえだなあ
へへっ:



ハア...

キモチイイ...

ハア...

ああ：詩緒里先生に
しゃぶってもらえるなんて：
夢みたいだ：

じゅぽり



ハア...

お：おおっ...

ハア...



も：もう
ガマン
できない

ホント...

ハア...

ハア...

ああっ：
あああっ：
や：あああああ...

ぐちよ

いい表情に
なってるぜ
先生：

ハア...

ヒョ
ン

ああっ...

ああ

気持
ち
あ
あ

あ

そのままゆっくり
腰を沈めて：
自分からハメてみなよ
先生：へへ：

ああ：

ずっと
欲しかったものが
ココにあるぜ：

あ...あああっ...

ズ
ブ

ズ
ブ

へへ：婚約者以外の
男のモノを
とうとう啜え込んだしまったぜ
先生：

おお 入ってるところ
丸見え：
イヤラシイ眺めだ：

ハア：

ああいや：
そ：そんな所
見ないで：

ハア：

ジト...

クチュウ...

嫌じゃねえだろ
ずっと欲しかった
癖に：

久しぶりの肉棒
たっぷり
味わいな：

ああああつ...

グアイ！

ズ
ズ
ズ



ハア...

へへ：デカイの
好きなんだろ...?
いくぜ先生：

ハア...

あ：ああ...
大きい：

ハア...



あああ
ああ
あッ...

0

0

0

0

0



お：おお：
いい：
いいぜえ先生ッ：

ああ：ダ：
ダメ：
そんなにしたら：
あああッ：



こんなに
絡みついて：身体の方は
ダメとは
言っていないぜッ：

ハアッ：
ハアッ：

ハアッ：
ハアッ：

ああッ

ハアッ：
ハアッ：

ああんッ



あ：あああッ：

ハアッ：

ハアッ：

あんッ：

ああんッ：

へへ：
いい声出てきた
じゃねえか：

ハアッ：



あ・ああ
そうだなっ…



なにボサッと
してんだよ
先生の上のお口が
空いてるぜ

ちゃんと
楽しませてやれや…



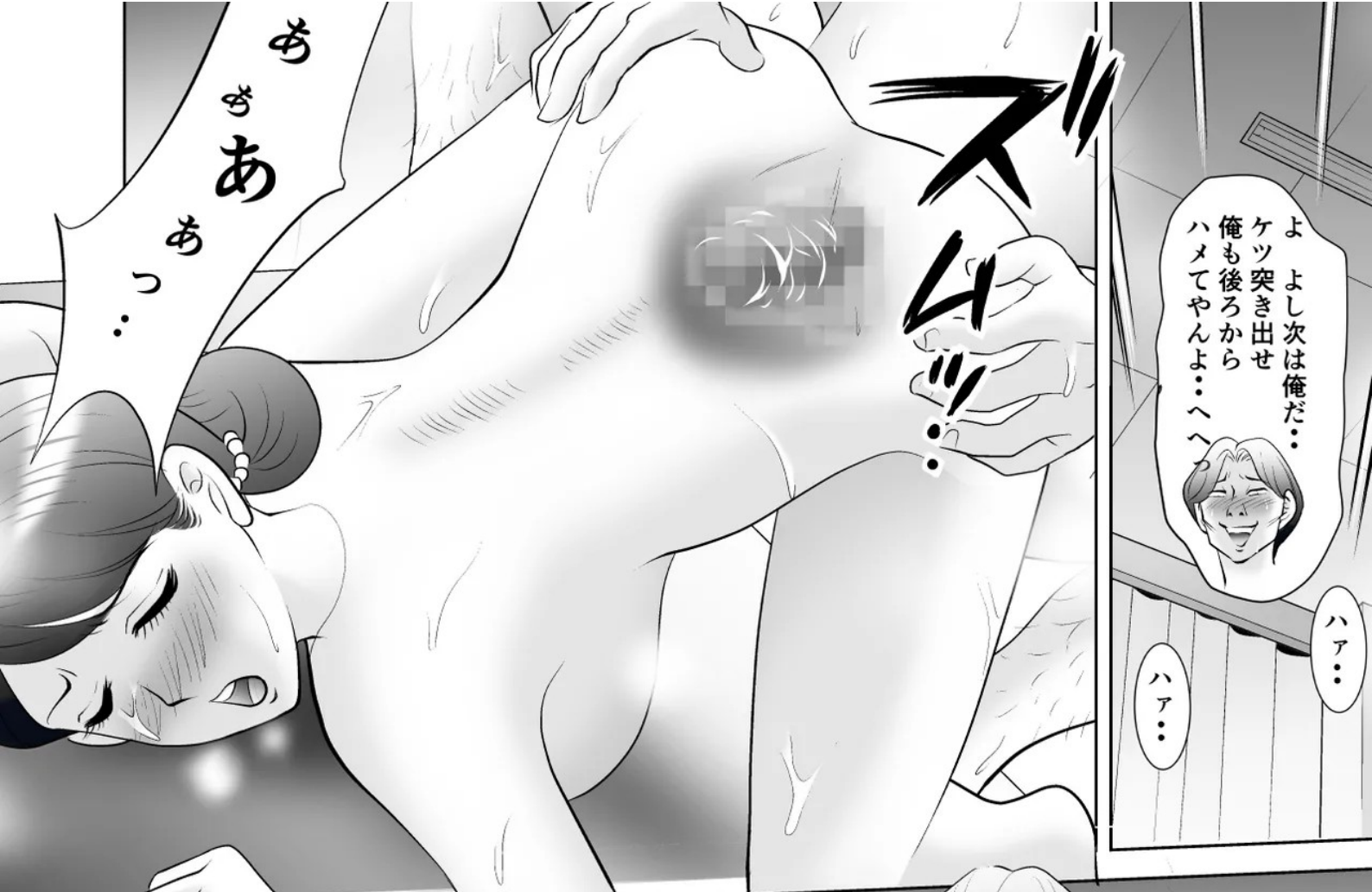
ハヒ…ハヒ…
おお…
イイイッ…

ハアッ…
ハアッ…

んむっ…

ハアッ…
ハアッ…

ハアッ…
ハアッ…



よし次は俺だ...
ケツ突き出せ
俺も後ろから
ハメてやんよ...へへ

ハア...

ハア...



や やった:
とうとう憧れの
詩緒里先生と
ヤッタぞ!!

ああこれが:
これが先生の:
ああすげえ!!

ハアッ:
ハアッ:
ハアッ:



ハアッ:
ハアッ:
ハアッ:

ああ
入ってるッ:
ああ気持ちいいッ:



ハア...

ああっ...

あああ...

あ.....あ.....あ.....



毛嫌いしてた男達に
抱かれてるのに：

ハアッ：
ハアッ：

せ：先生
先生！

ちゅっ
ちゅっ

どうしてこんなに
気持ちいいのっ：

ズ
グ
グ

ズ
グ
グ

清さんへの裏切りだと
頭ではわかって
いるのに：



身体中が
燃え上がって：
自分では
止められないっつ：

あ

ああ

あ

アイ

アイ

アイ

アイ

ハアッ：
ハアッ：

へへ：いいぜ
もっと叫べっ：
狂えっ：

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ



ああっ…
すげえ…
すげえッ…

ハヒッ
ハヒッ…

ハアッ…
ハアッ…

ハヒッ
ハヒッ…

ああっ…

ああ…



ああ先生えええ
気持ちイイイイッ…

ぬっ

すっ



ムフッ…
ムフッ…

ハアッ…
ハアッ…

あははは

うわっ



ハアッ…
ハアッ…

ハアッ



そう：これよ：
これなのよつ：
求めてたのは：
あああッ：

ハアッ：
ハアッ：

ああッ：
いいッ：
あああッ：

ハアッ：
ハアッ：

もう相手なんか
誰でもいい：
犯してッ：
犯してッ：

ハアッ：
ハアッ：



ああッ：イ：
イキそう：

ハアッ：
ハアッ：

ああ詩緒里：
イクぞ：
中に：中に出すぞッ：

あああ：
イ：クウウウウツ：

ハアッ：
ハアッ：

ハアッ：
ハアッ：

へへ：先生の
エロい姿見てたら
一段とデカく
固くなっちゃったぜ...

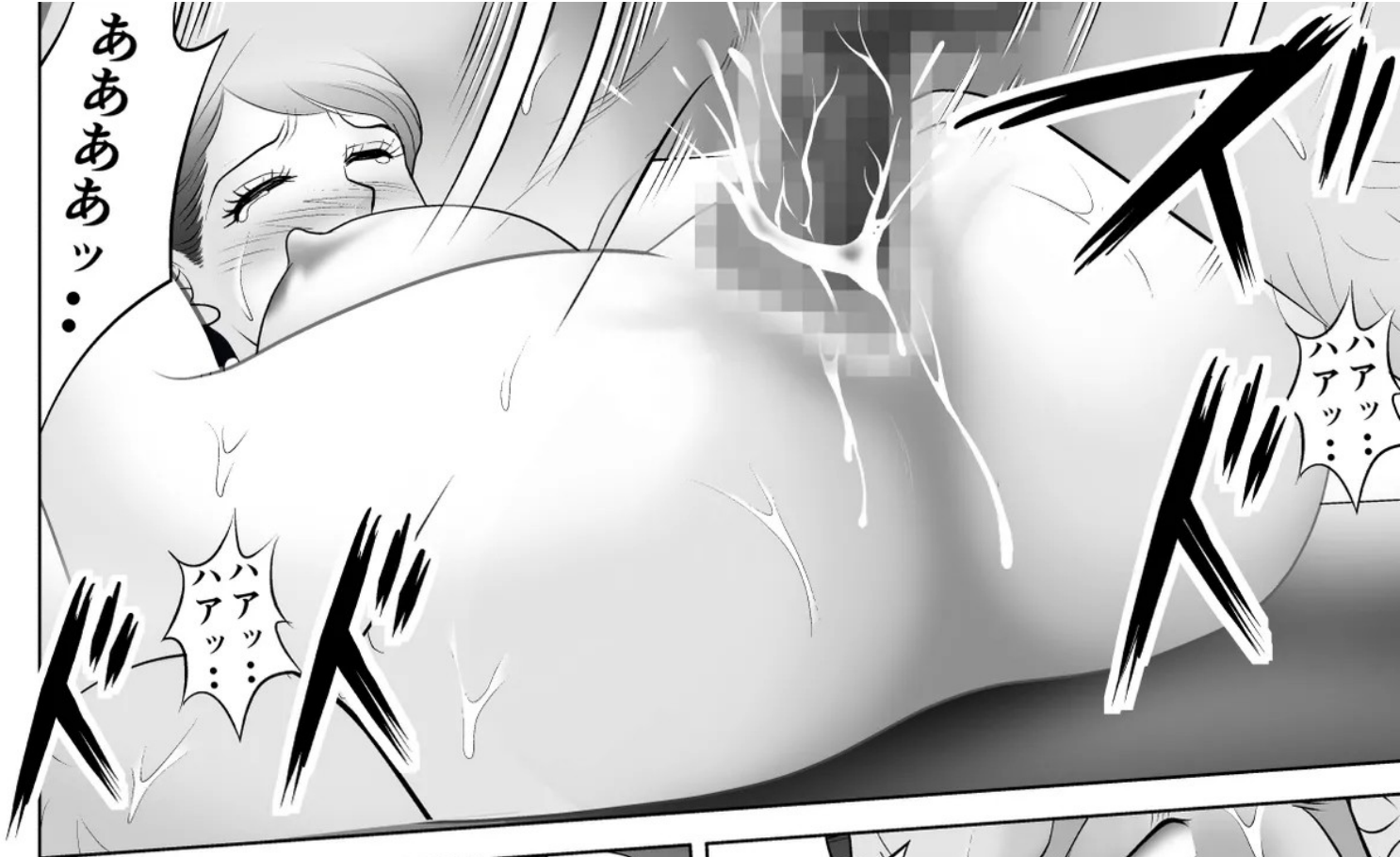
さ...さっきより
大きい...ッ...

ああうっ...

すぬいっ

ああああ...

...うん...



あああッ...

ハアッ:
ハアッ:
ハアッ:

ハアッ:
ハアッ:
ハアッ:



あーあ・始まったよ
鬼ピストンが:
壊さないでくださいよ
まだまだ楽しみたいん
だから:



へへっ...こりやいい
極上のペットが
手に入ったもんだぜっ:
へへへ:



!
ぶちやう



ハアッ:
ハアッ:
ハアッ:



保証の限りじゃ
ねえなあ
こんな具合のいい
コーマンじゃあよお
へへっ:
ハアッ:
ハアッ:
ハアッ:



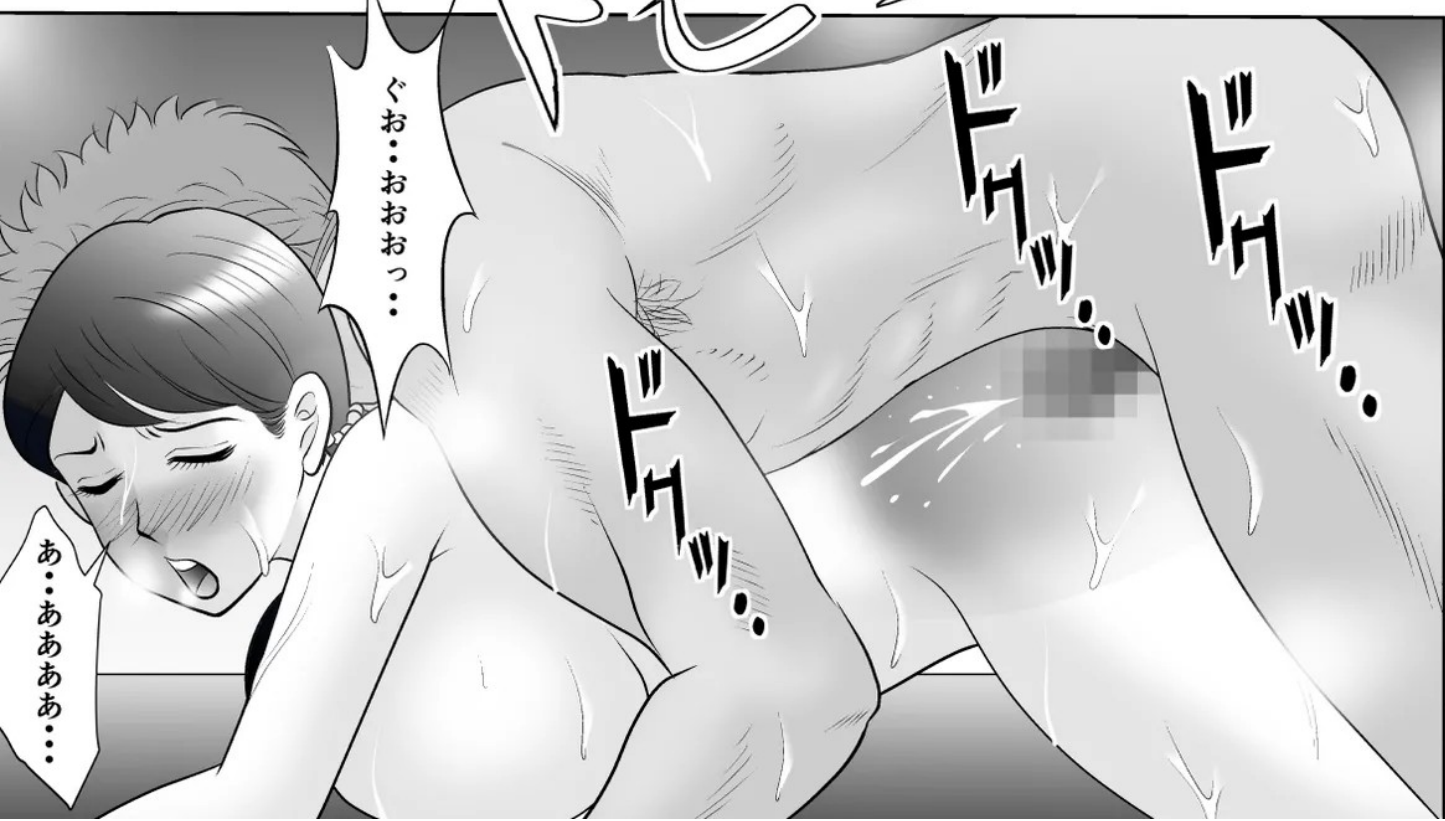


大した
タマだぜっ…

イクぞ…
出すぞ出すぞ
出すぞっ…
おとおおっ…

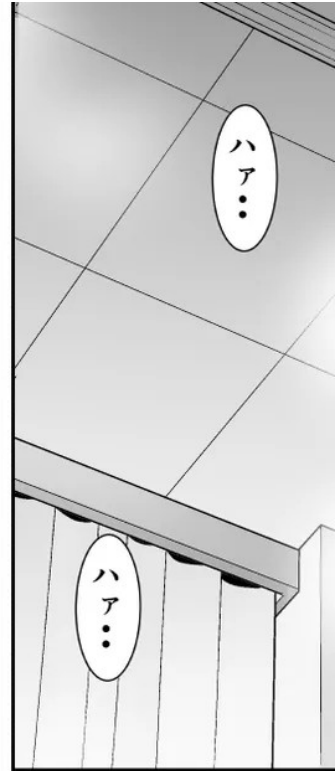
ああ…
ああんっ…

ハアッ…
ハアッ…



ぐお…おとおっ…

あ…あああ…





その後も私は
この下劣な男たちに
何度も何度も犯された...

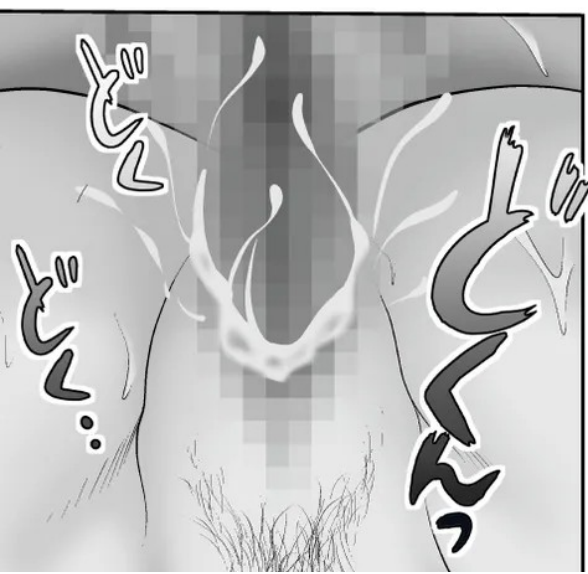
しかもそれを
自ら望むように...

自分でも
狂ってることは
よくわかっていた...



でも
欲求不満で
乾ききった身体に
押し寄せる
異常な快樂の洪水は

私の理性を
吹き飛ばすのに
十分だった...



ハアッ...

ああんっ...

ハアッ...

もう
「彼」のことは
頭の片隅にも
なかつた：

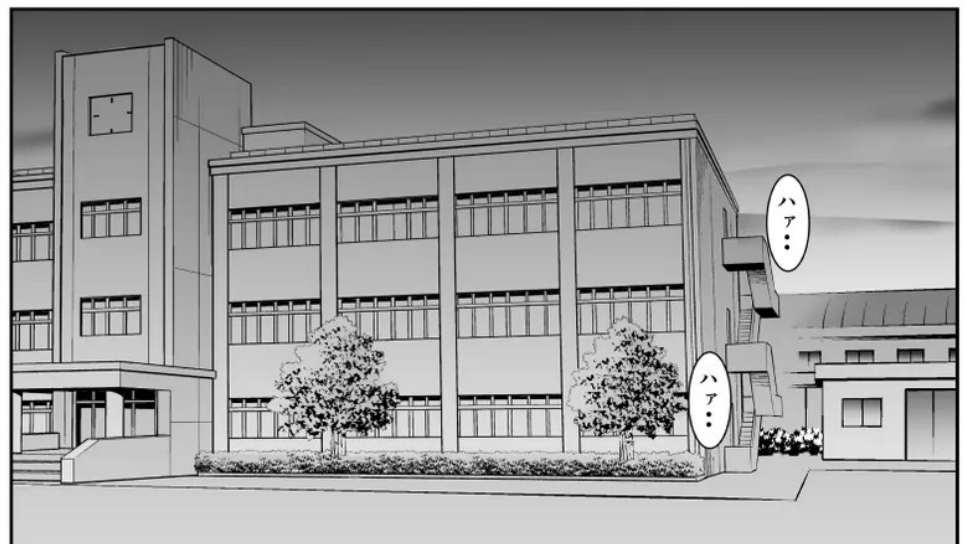
それから数日が経ち
私は今でも
何食わぬ顔で 教壇に
立っている。

清楚で優しい女先生の
仮面を被ったまま：

結婚式も
あと一週間と迫り
あとは当日 たくさんの人に
祝福され 幸せな空間に
二人して包まれるであろう
その時を待つだけ：



でもそんな時でも 私は。。



「黒い誘惑」に抗えず

じゅっぽ

ああ・

ハアッ・

ああんっ・

ハアッ・

ハアッ・

清さんを今も裏切り続けている・

じゅっぽ

じゅっぽ





ハアッ:

んんっ:

ハアッ:

ハアッ:

じゅわっ

じゅわっ

じゅわっ



ハアッ:

ああああ:

ハアッ:

じゅっぽ

じゅっぽ

ハアッ:

あああんっ:

じゅっぽ

へへ:
いやらしい顔
しやがって:

俺のチンポが
そんなにいいのか
詩緒里先生よお:

ああ……らっ……

じゅっぽ

ハアッ……

桑原先生の
おちんちん……
奥まで入って……
ああ気持ちいいの……

ハアッ……

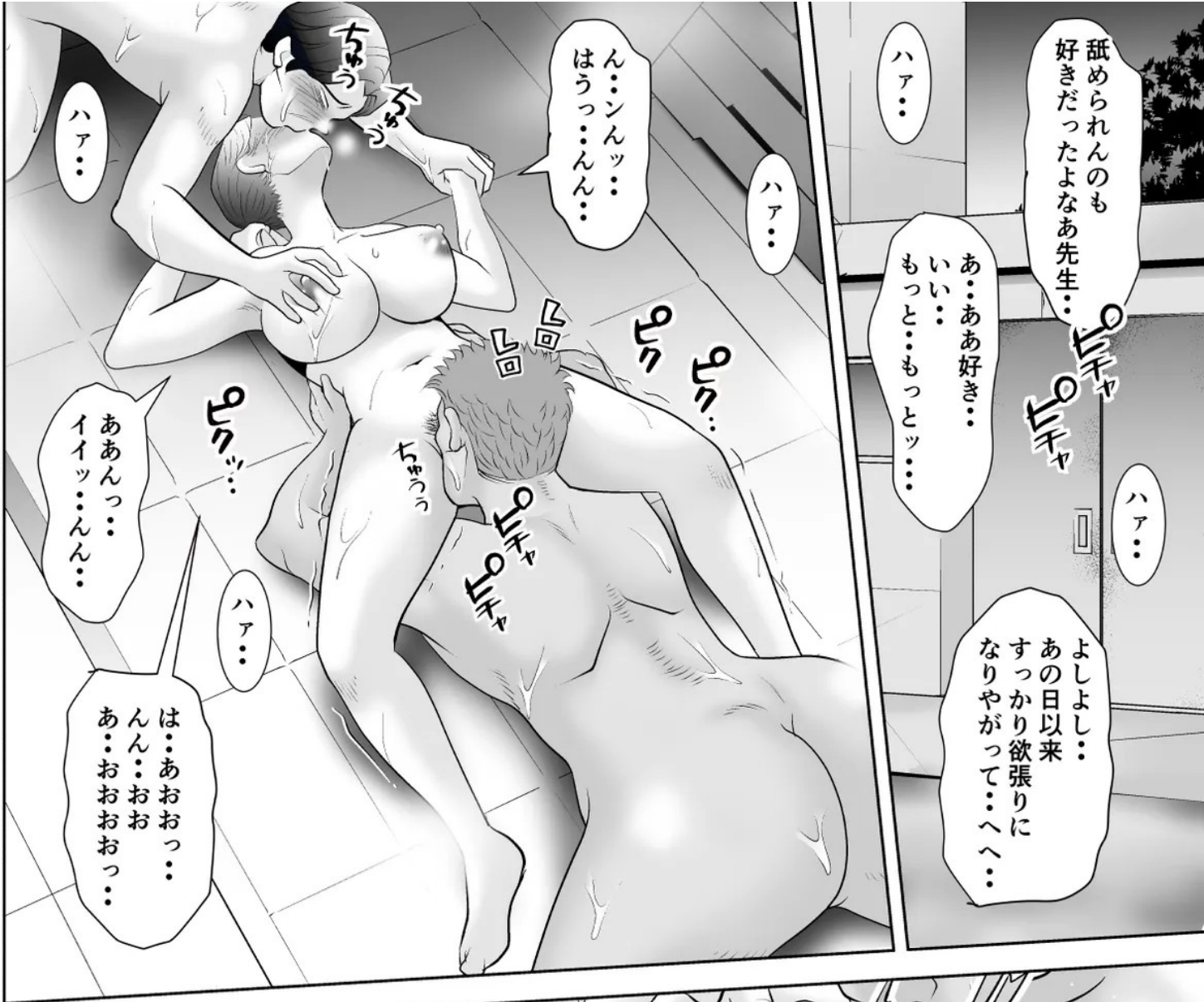
ハアッ……

じゅっぽ

じゅっぽ

へへ……
そうかい
そうかい





舐められんのも
好きだったよなあ先生...

ハア...

あ...ああ好き...
いい...
もっと...もっと...

ハア...

よしよし:
あの日以来
すっかり欲張りに
なりやがって:へへ:

ん...んんッ:
はうっ...んん...

ハア...

ハア...

ああんっ:
イイッ...んん:

ハア...

は...ああおっ:
んん...おお
あ...おおおっ:



へへ...すっかり
感じやすい身体に
なったなあ:

嫌がってた頃が
ウソみたいだぜ:
へへ:

ハアッ:
ハアッ:

ハアッ:
ハアッ:



ああああうううッ:

は...
は...
は...



へへ：ちよつと
かわいそうになつてくるな：

大事な婚約者が
毎日のように他の男に
抱かれに来てること
全く気付かねえなんてなあ：



ところで
加納の奴は相変わらず
気付いてねえのかい？
俺たちの関係：

き：気付いてないと
思う：多分：



日曜に
加納がやつてる
特別授業に
三人で忍び込んで？

図書室



そりゃこの前の
アレを見る限り
とても気付いてる
ようには見えねーよ

ああ
図書室なのか：
あれは傑作だったな



加納先生と
詩緒里先生も
浮気しないの？

ーえ？



この様に
日本はシベリアで繁殖する
鶴たちにとって
大事な越冬地なんだ

あと 鶴は
浮気しない鳥と言われてて
つがいになると
生涯パートナーを
変えない、誠実な鳥なんだよ



……

ハア……

ハア……

ぐわ……

ハア……

ググ
ググ

こーら
教師をからかう
もんじゃないぞ！

詩緒里先生
今頃どっかで
浮気とかしてたりしたら
どうするー？

どっ
ア
ア



君たちもいつか
わかる時が来るよ……

ぼくたちは
心で繋がってるんだ



声出さなきゃ
平気だって
……へへ……

ハア……

ダ：ダメ：
これ以上したら：
バレちゃう……

ハア……



ググ……

ググ

それに詩緒里先生は
みんなも知ってる通り
外見だけじゃなく
心もきれいな人だ

ずいぶん

ずいぶん

ちゅちゅ

ぐんぐん

裏切ったりしたら
罰が当たる

彼女もきつと
そう思ってるはずさ
僕は信じてる

ぐんぐん

あとよかったのが
プール実習の時な

ムッチムチの水着姿に
コーファンしてたのは
俺達だけじゃなかったが：

水着の中身までたっぷり
堪能できるのは
俺達だけの特権だ：
へへ：



清さんの近くで
「する」方が：
普段より興奮してしまう：

罪悪感と
背徳感と
ギリギリのスリルで：
どうかかなりそうなほど：

自分がこんなにも
「悪い女」だったなんて：



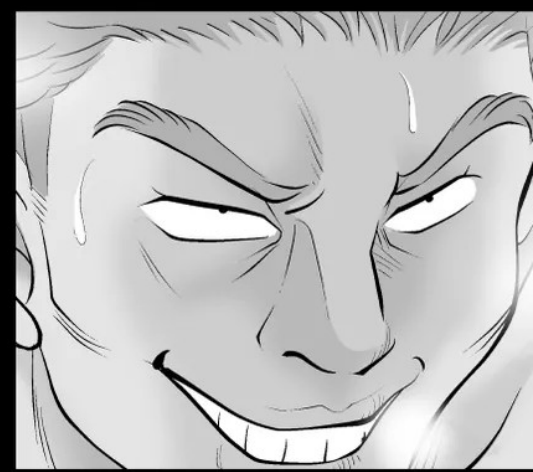


彼女がどうしても
学校でって言うもんだからよ:

いやー
さっきはすまなかったな
みっともねえとこ
見せちゃって:



先生!
加納先生!



僕がどうこうというより
校内ですから：
生徒に見られることも
考えていたただかないと：

わかってるって
申し訳ない！
へへへ：

ところで
どうだった？
俺の彼女：

もっとも
詩緒里先生には
かなわねえと思うけどな：

どうだい？
先生の具合の方は：

いや悪い悪いハハハ
どーも俺は
下品でいけねえな

桑原先生！

あんな美人先生と
結婚できる
加納先生が
羨ましくてよ へへ：

どうって：
見てませんよ
建物で隠れてたし：

そっかーでも
ケツくらいは
見えたる？
いーケツしてんだ
これが

じゃ これから
気をつけますから！
校長には内緒に：ネ！
へへへッ：

フフ：

...

やつぱ
気付いてなかつたか：
やられてたのが
てめーの大事な
婚約者だつてのも
知らずに：

かえーそーな男：
フフフフ：

ハア：

ああああ：

ハア：
ハア：



あああつ...

ハアツツ
ハアツツ

ああ...



ハアツツ
ハアツツ

ぐ...

ああんつ...

ぐ
ハアツツ
ハアツツ

ああんつ...

ぐ



あああ...
いいいいつ...

ハアツツ
ハアツツ

ぐ
ぐ

ハアツツ
ハアツツ

ハアツツ
ハアツツ

目隠しされると
より興奮すんだろ
:

婚約者にはとても
見せらんねえ姿だぜ
先生:

いやあ
言わないでっ
そんなこと:

ああいいっ
イイイッ:

ニヤニヤ!!



あああ
イキそうっ:

イク:
イクイクうっ:



そこにいる奴
入って来いよ!
さっきから覗いてんの
わかってんだぜ!



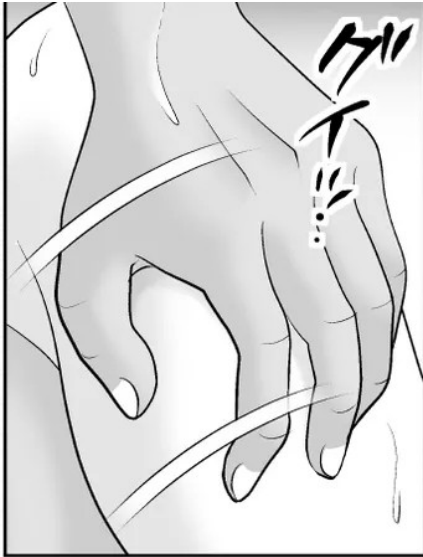
!! どうしてっ
いいや...もう...もう焦らすのは
やめて...お願い...





俺たちを
結び付けてくれた
キューピッド様の
ご登場なんだからよ：





かわいさあまって
なんとやら：

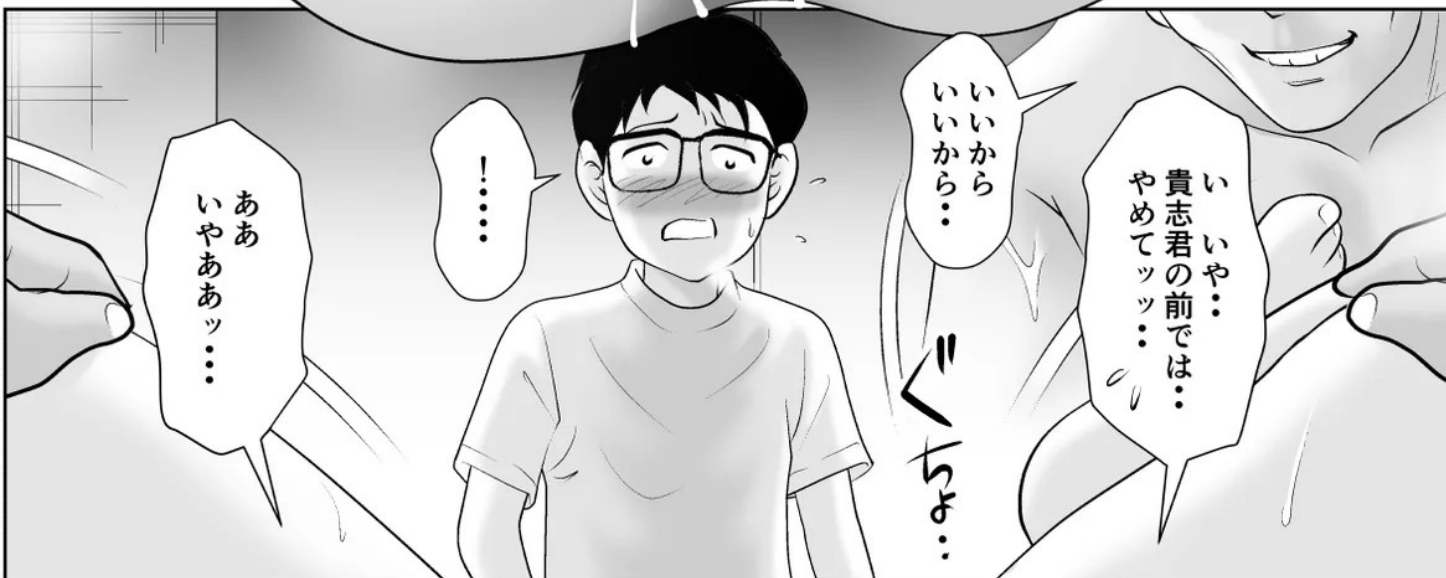
だが愛しい詩緒里先生が
俺たちにオモチャにされるのを
みて：

興奮してたって
わけだ：へへ：



可愛い義弟が
見たがってんだ：
間近で見せてやんなよ

！ああっ
ダメっ：



いいや：
貴志君の前では：
やめてッッ：

いいから
いいから：

！
……

ああ
いやああッ：

イキそうだったんだろ
弟に見せてやんなよ
女が感じると
どうなるかってのをさ...

グイグイ...

いやあ
そんなこと
ダメえつ...
ああうう...

ハアッ...
ハアッ...

ああん
いやああ...ん...

ああ
イイイツ...
ダ...メえつ...

ああ貴志君...
見ないでええつ...

グイグイ...

12120...

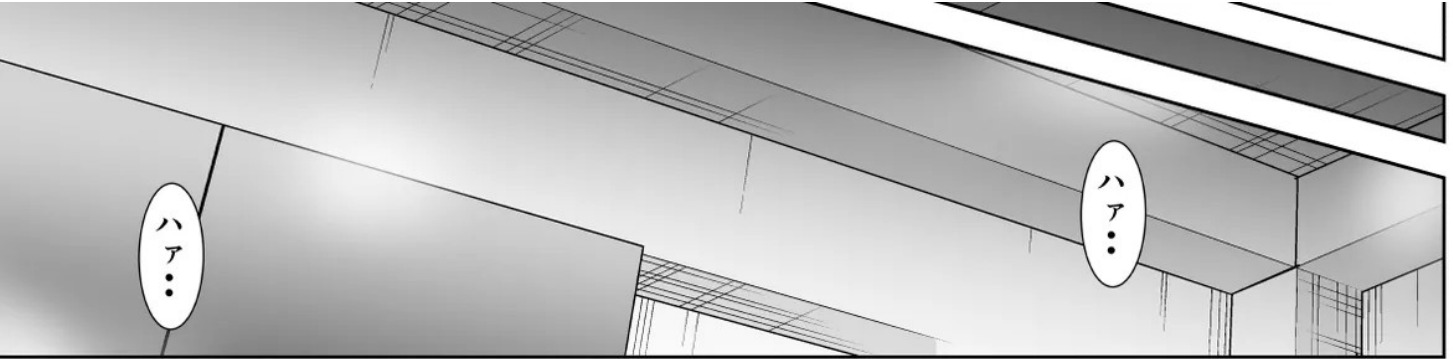
グ
よ

ああああ...

へへ...いい声
出てきたじゃねえか...

ああああん...







ふふ...

ハア...

チロチロ



ふふ... 貴志君も もう「大人」ね...

カチヤ カチヤ

あ ちよ... せ 先生...

ズルズル!



ハア...

あ...ああ...

じゅわん...

じゅわん...

ハア...



あ あああ...

ワロオー



せ...先生...

ハア...

ハア...



じゅわん

じゅわん

じゅわん



しかも兄貴より先にな...へへ...

ハア...

初めてのフェラ
初めてのコーマン...
「女」の経験が
憧れの詩緒里先生
相手だなんて
羨ましいぜ...

ククク

ゴゴゴ

ハア...



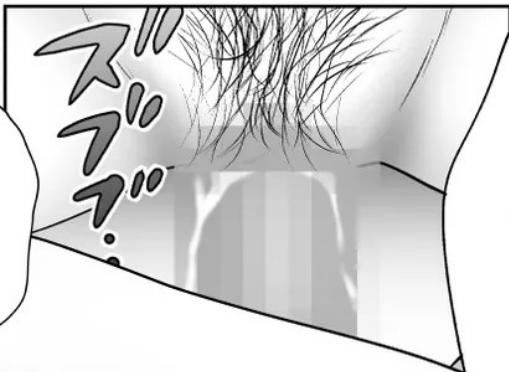
ハア...

うん...

ハア...



挿れるよ...
貴志君...



ズッ
ブッ

あ
あああ...

アッ



ハアツツ：
ハアツツ：

ああっ：
あんっ：

あああんっ：
貴志くん：

ぬるっ

すっ



ぬるっ

そう：
これが「セックス」…
これが「女」よ…
気持ちいい…？

すっ

貴志君のも
こんなに硬くなって…
先生も、とっっても
気持ちいいよ…

あ：
はあああ…
先生ええっ…



あああ…せ
先生っ…

はあ…

ああああ…

はあ…

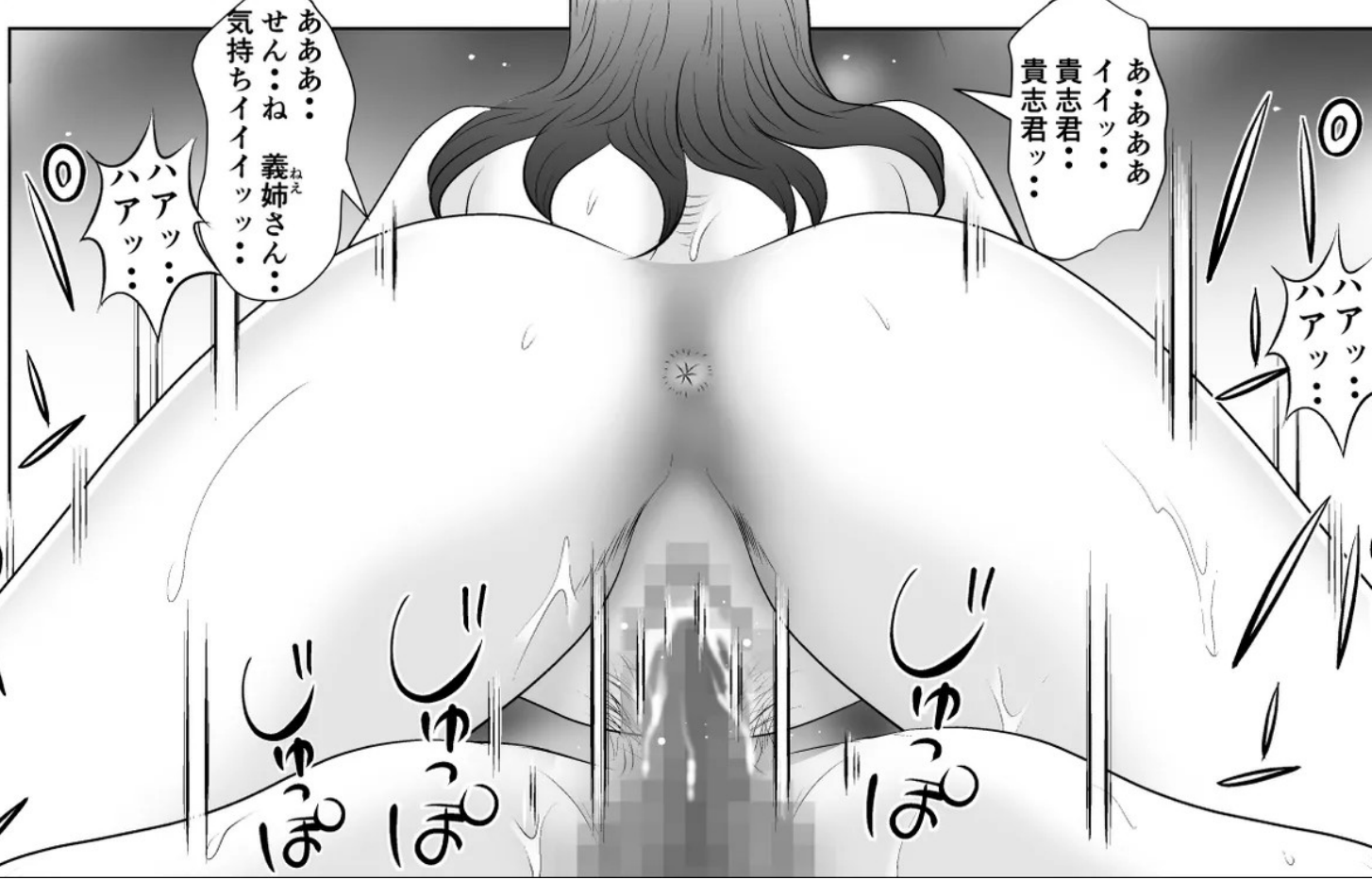
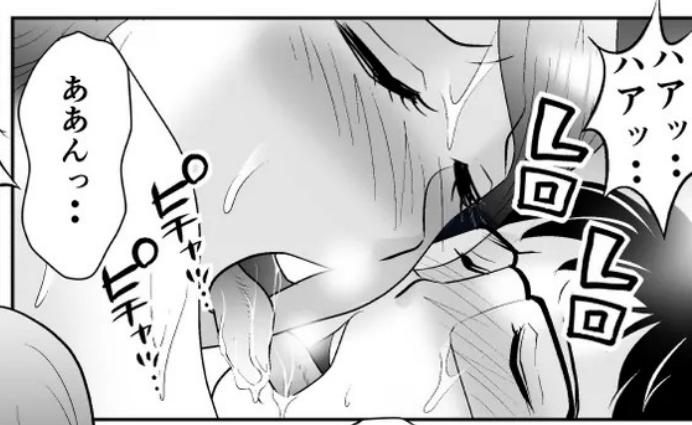
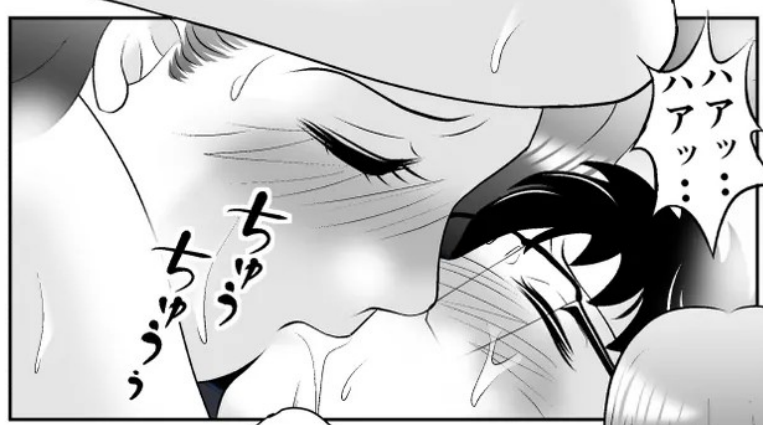
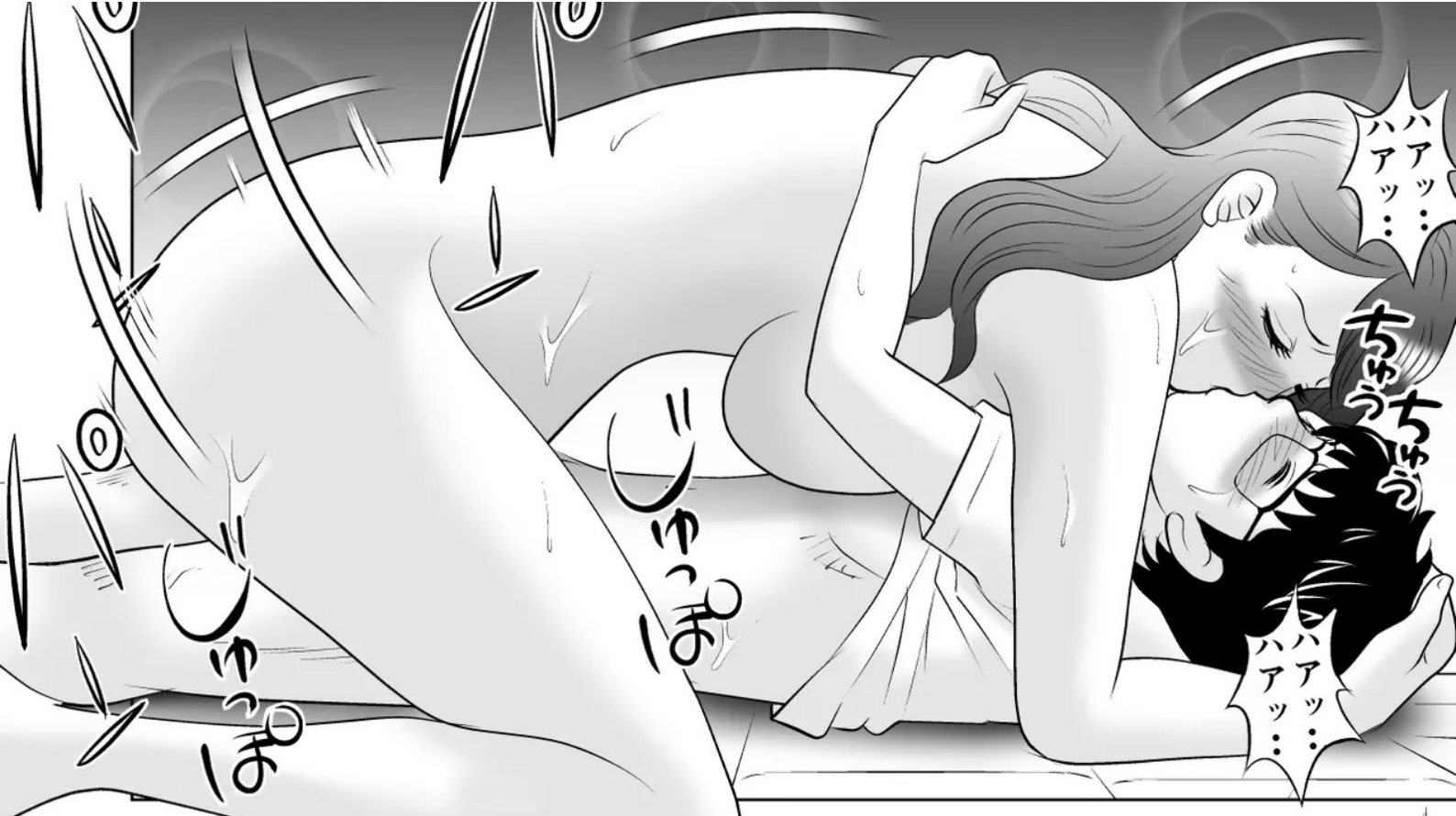
ぬるっ



す…すごい…
こ…これが…

ぬるっ

すっ



あああ：
せん：ね 義姉さん：
気持ちイイッッ：

ああんっ…

あ・あああ
イイツ…
貴志君…
貴志君ツ：

ハアツッ
ハアツッ

ああつッ
貴志くんッ
貴志くんッ
イイッ
イイイッ

ハアツッ
ハアツッ

ああ 義姉さんッ
そんなにしたらあ
で出るちゃう

出るの...? いいよ...
中に出して... 義姉さんの中に
らっばら出してッ

ハアツッ
ハアツッ

ああ... いいの...?
いいの 義姉さんッ

いいよ...
出して 貴志くん...
来てええッ

あああ 義姉さんッ
で出るううう



どう：貴志くん
気持ちよかった：？

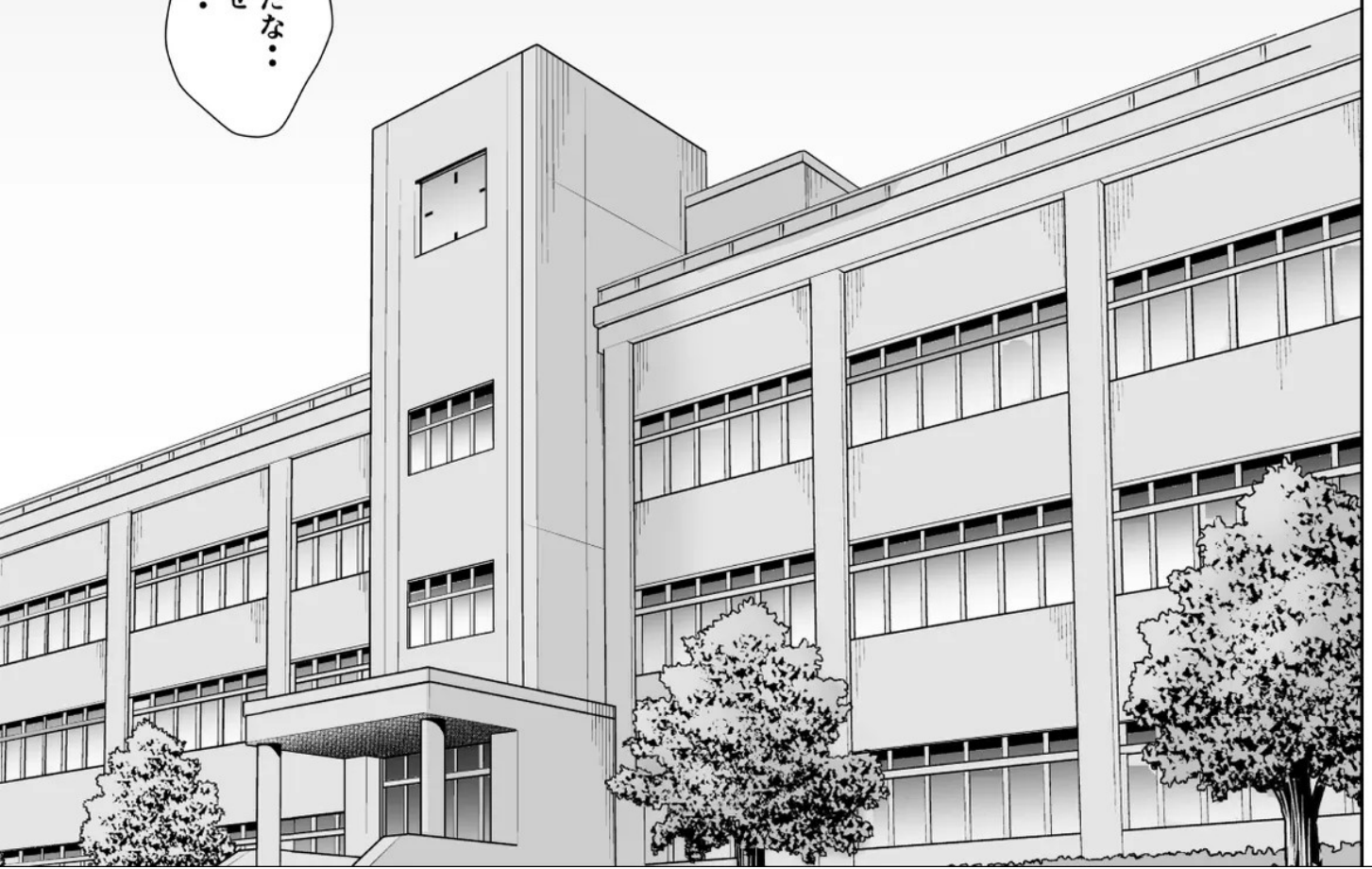
フフ：私も
気持ちよかったよ：
でも お兄さんには
内緒にしようね：

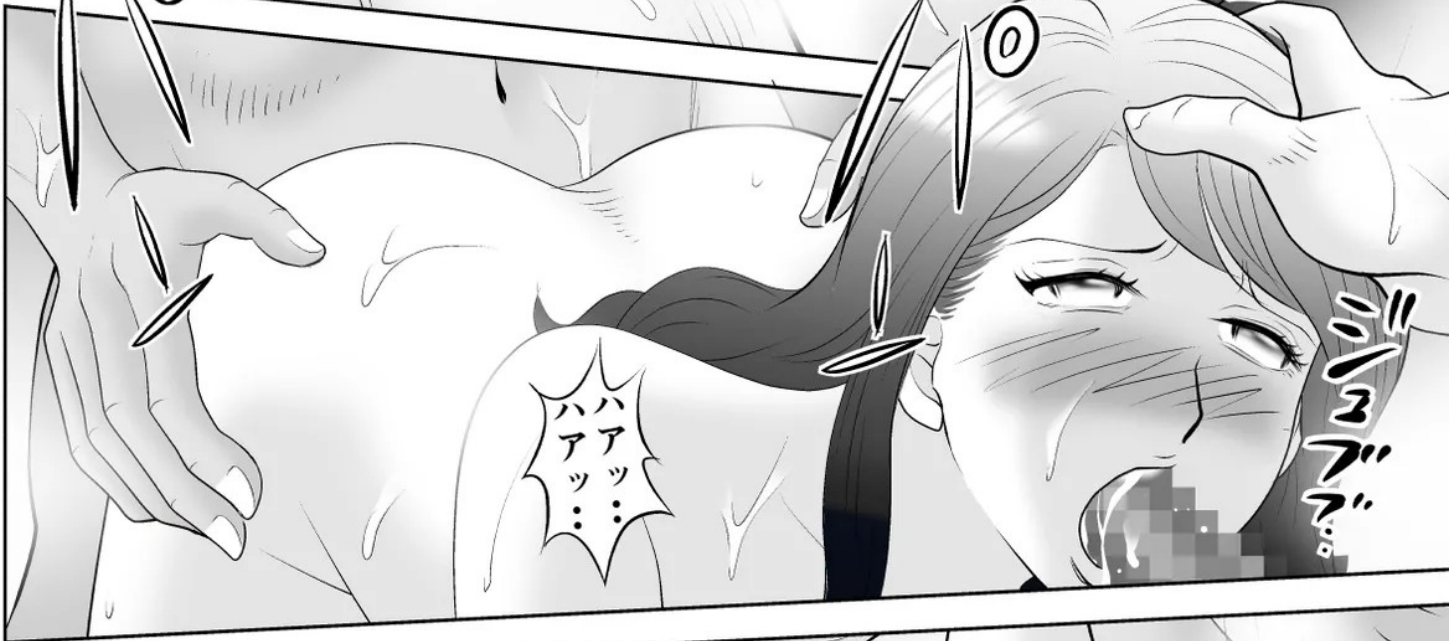
貴志くん
たら：(笑)

すごい：よかった：
エッチってこんなに
気持ちいいんだね：

うん！
だから：また
してもいい：？

これで
俺ら全員共犯だな：
仲良くしようぜ
「兄弟！」へへ：







ハアッ...

すざん

ぬがっ

ハアッ...

ハアッ...

ハアッ...

ハアッ...

ああんっ...

おあああ...

ああああ...

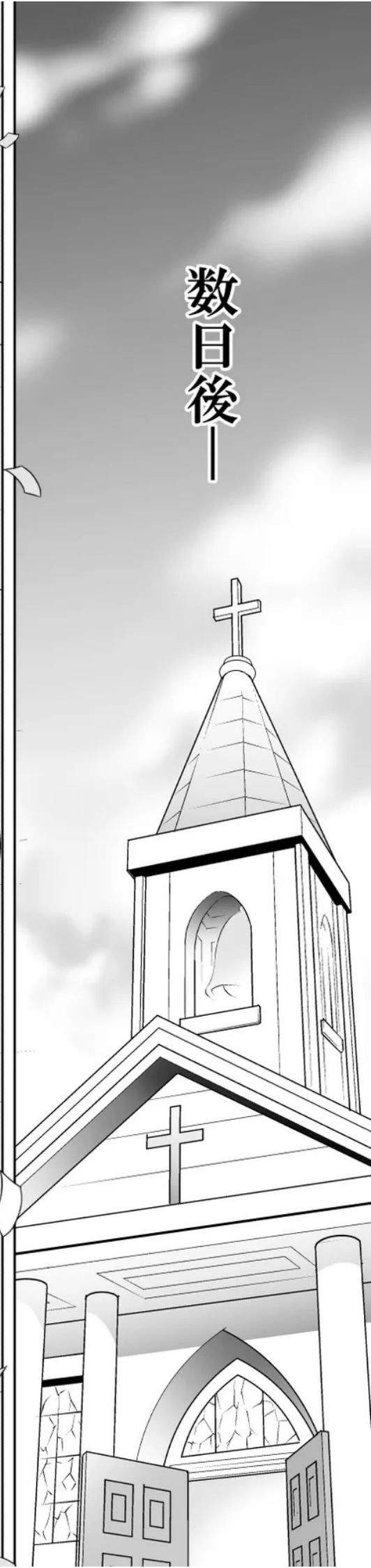
ハアッ...

こめんなさい
清さん：

私：
幸せよ……



数日後—







計算合わなく
なっちゃうから…ネ…

早くしないと…



Fin

この度はお買い上げ
誠にありがとうございます。

この物語はフィクションです。
登場する人物・ストーリーは
実在のものと何ら関係ありません。

この作品を無断で複写・転載・販売することは
禁止致します。

この後はおまけのカラーイラストです。

次回作も鋭意制作中です。
またよろしくお願い致します。

三日月シャイン









